

# 公害苦情の状況

この調査結果は、公害紛争処理法第49条（苦情の処理）の規定に基づき、公害苦情相談窓口が受け付けた「公害苦情（典型7公害以外の苦情を含む。）」の件数を取りまとめたものです。

## 1 苦情相談対応の概要

(1) 期間：平成22年4月～平成23年3月

(2) 相談窓口：生活環境課、環境保全センター、廃棄物対策課

公害苦情を処理するため、「公害紛争処理法」に基づき公害苦情相談員を配置し、生活環境課、環境保全センター、廃棄物対策課を窓口として、市民からの公害苦情相談に応じ、必要な調査、指導及び助言等を行いました。

## 2 公害苦情の概要

(1) 苦情件数の推移

平成13年度以降の種類別苦情件数を表1に、苦情件数の推移を図1に示しました。

平成22年度の公害苦情の申立件数は187件で、昨年度より14件増加（増加率8.1%）しました。

(2) 種類別の苦情件数

種類別公害苦情件数の内訳は図2に示すとおりで、主な苦情としては、「大気汚染」26件（13.9%）、「騒音振動」49件（26.2%）、「悪臭」27件（14.4%）で、都市計画区域内の苦情が全体の88%を占め「都市生活型」の苦情が多く、その他の苦情としては、主に「空き地管理」に関する苦情であり、78件（41.7%）でした。

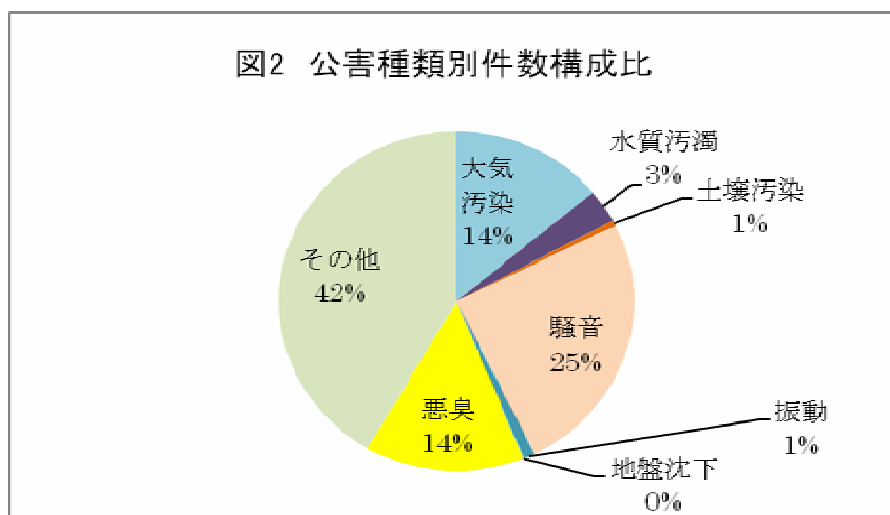
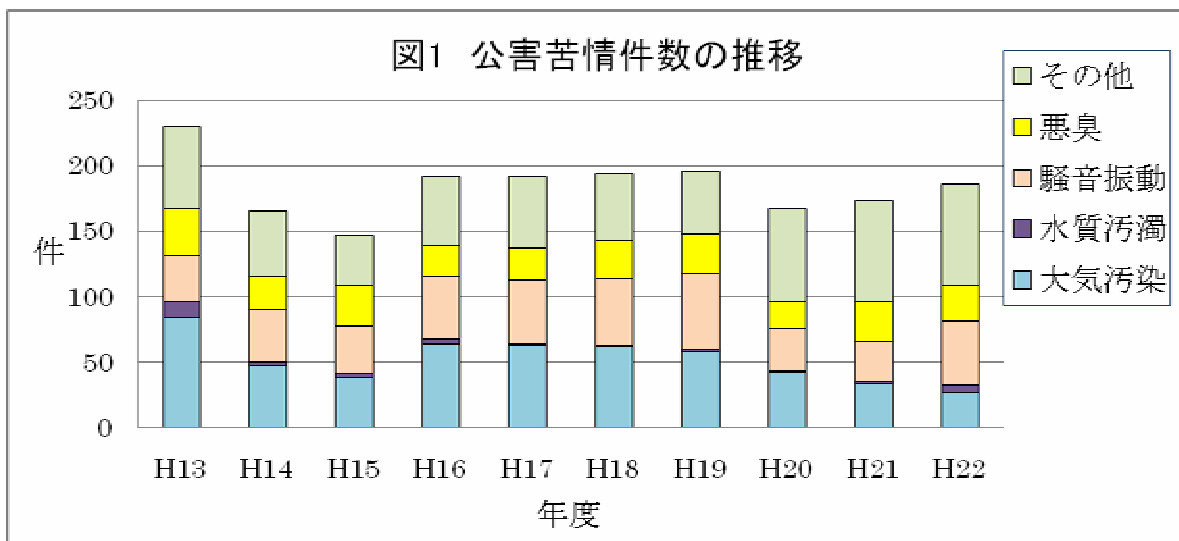


表1 過去10年間の公害苦情処理件数

取扱件数(環境保全センター、生活環境課、廃棄物対策課受付分)

年次	総数	大気汚染		水質汚濁		騒音振動		悪臭		その他	
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比				
H13	230	84	36.5	12	5.2	35	15.2	36	15.7	63	27.4
H14	165	47	28.5	3	1.8	40	24.2	25	15.2	50	30.3
H15	147	38	25.9	3	2.0	36	24.5	31	21.1	39	26.5
H16	192	63	32.8	4	2.1	48	25.0	24	12.5	53	27.6
H17	192	62	32.3	1	0.5	49	25.5	25	13.0	55	28.6
H18	194	61	31.4	1	0.5	51	26.3	30	15.5	51	26.3
H19	196	57	29.1	2	1.0	58	29.6	31	15.8	48	24.5
H20	168	42	25.0	1	0.6	32	19.0	21	12.5	71	42.3
H21	173	33	19.1	2	1.2	30	17.3	31	17.9	77	44.5
H22	187	26	13.9	6	3.2	49	26.2	27	14.4	78	41.7

平成11年度～平成12年度 公害対策センター及び環境保全課受理  
 平成13年度～ 公害対策センター、環境保全課及び廃棄物対策課受理  
 平成20年度～ 環境保全センター、生活環境課及び廃棄物対策課受理

表2 平成22年度 苦情処理月別発生件数

	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	計
4月	2	0	1	4	0	0	3	1	11
5月	1	0	0	2	0	0	2	0	5
6月	3	3	0	5	0	0	7	8	26
7月	1	1	0	7	1	0	1	21	32
8月	3	0	0	9	0	0	3	15	30
9月	4	1	0	4	0	0	0	18	27
10月	6	0	0	5	0	0	2	6	19
11月	2	0	0	4	0	0	1	1	8
12月	1	0	0	1	0	0	1	2	5
1月	1	0	0	1	1	0	1	2	6
2月	1	0	0	4	0	0	6	3	14
3月	1	1	0	1	0	0	0	1	4
計	26	6	1	47	2	0	27	78	187

表3 平成22年度 苦情処理用途地域別発生件数

発生源の用途地域	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	計
第一種低層住専	1	0	0	1	0	0	6	18	26
第一種中高層住専	3	0	0	7	0	0	1	21	32
第二種中高層住専	0	0	1	4	0	0	1	4	10
第一種住居	7	2	0	10	0	0	3	16	38
第二種住居	1	1	0	5	0	0	1	5	13
近隣商業	4	1	0	3	0	0	1	0	9
商業	1	0	0	3	2	0	2	3	11
準工業	3	0	0	6	0	0	0	1	10
工業	0	1	0	2	0	0	6	5	14
工業専用	0	0	0	0	0	0	1	1	2
市街化調整区域	5	1	0	5	0	0	2	3	16
都市計画区域外	1	0	0	1	0	0	3	1	6
計	26	6	1	47	2	0	27	78	187